

平成8年

新発寒地区福祉のまち 推進センター開設

区内で最初の地区福祉のまち推進センターとなる新発寒地区福祉のまち推進センターが開設。その後、区内6地区に開設され地域に根ざした福祉活動の拠点となっています（平成8年3月1日）



※現在は新発寒地区センター内にあります

平成10年

手稲山 雪の祭典 5回目を迎える



手稲の冬の風物詩として定着し、毎年多くの参加者が雪を楽しんでいます（平成10年3月8日）

平成11年



第50回 手稲文化祭



この年50回目を迎えた「手稲文化祭」。書道、演芸などさまざまな力作・熱演が披露されました（平成11年10月29日～31日）

平成12年



第10回 ていね音楽祭

音楽を愛する区民による手作りの音楽祭。区内で活動している音楽グループなどが、日ごろの練習の成果を発表しました（平成12年12月3日）

平成14年

手稲駅自由通路 「あいくる」誕生

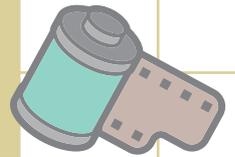
JR手稲駅橋上駅舎建設に合わせて、自由通路が完成。それまで線路で分断されていた駅の南北が結ばれ、手稲駅周辺が一体化しました



完成記念式典の様子
（平成14年5月25日）



JR手稲駅南口から望む自由通路「あいくる」と橋上駅舎



平成15年

手稲区タウントーク あなたの街で市長と語ろう！



区内の小学4年生が自分の描いた「10年後の手稲の未来図」について発表。市長は子どもたちの新鮮なアイデアに、熱心に耳を傾けました（平成15年9月27日前田森林公園）

第1回手稲区スポーツ・レクリエーション祭



多くの区民が参加し、玉入れやウオーキングなどでさわやかな汗を流しました（平成15年8月31日）

平成16年

手稲区成人式



平成16年手稲区成人式。新成人が10年前に描いた絵「小学生の夢、10年後の私たちのまち、こうだといいなあ〜」が、今年初めて返還されました（平成16年1月12日）

今回紹介したもののほかにも、手稲区ではこの15年間にいろいろな出来事がありました。これからまた、新たな歴史が刻まれていきます。

- 平成七（一九九五）年
三月 JRほしみ駅開業。
- 十二月 下手稲通（曙通）曲長（間）開通。
- 平成八（一九九六）年
三月 新発寒福祉のまち推進センター開設。
- 四月 星置連絡所開設。星置地区センターオープン。
- 十二月 追分通が手稲区内全面開通。
- 平成十一（一九九九）年
十月 第五十回手稲文化祭。
- 十一月 星置三線橋開通。
- 十二月 二十四軒・手稲通全面開通。
- 平成十二（二〇〇〇）年
三月 星置中学校開校。
- 十二月 第十回ていね音楽祭。
- 平成十四（二〇〇二）年
五月 JR手稲駅橋上駅舎及び自由通路「あいくる」完成。
- 平成十五（二〇〇三）年
八月 第一回手稲区スポーツ・レクリエーション祭。JR手稲駅南口及び北口周辺の整備事業が完成。
- 九月 第一回手稲区タウントーク開催。
- 平成十六（二〇〇四）年
一月 成人式で「小学生の夢、10年後の私たちのまち、こうだといいなあ〜」の絵を初めて返還。

※連絡所は、平成十六年四月一日から名称が変わり「まちづくりセンター」となりました。

